

## [074] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10193>

---

出版情報：語文研究. 74, 1992-12-25. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

# 学会彙報

## ▼平成四年度九州大学国語文学会総会並びに研究発表会

於九州大学 平成四年六月七日(日)

副詞「全然」「とても」などの用法の変遷について 播磨 桂子  
 「とて」の成立過程と意味用法、

表現性に関する一考察

宗因と俳諧

「歯車」における「他者」

—「僕」との関係性とその意味—

ポリフォニーとしてのオノマトペ

—中原中也「一つのメルヘン」論

枕崎式アクセントの成立について

小野蘭山と産物帳

「のたちからし」考

—蜻蛉日記本文整定試案—

『本朝文粹』注管見

—壁上張文四十人—

## ▼第四十二回西日本国語国文学会

於佐賀大学 平成四年九月二十六日(土)・二十七日(日)

《公開講演》

日本語アクセントをめぐる

《研究発表》

再読字から見た日本書紀の訓法

助動詞「ウス」の消長

九州大学松濤文庫蔵『熊野の本地』

『伊勢物語』第六十九段における

「われてあはむ」を考える

平野金華 —著述と交友—

「みやこ」と「京」

一つの問題提起

—「或る女」はリアリズム小説か—

## ▼卒業論文構想発表会

於九州大学文学部会議室 平成四年十一月七日(土)

平成五年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会のお知らせ

日時 平成五年六月六日(日)

場所 九州大学文学部

※研究発表会ご希望の方は、発表題目を明記の上、九州大学国語国文学会宛、平成五年四月二十三日(金)までに、お申し込み下さい。

京 健治  
岩 博史

吉 田 達

高 橋 昌彦

今 西 祐一郎

江 頭 太助

中 原 豊

木 部 暢子

田 籠 博

今 西 祐一郎

金 原 理

添 田 健治郎

内 山 弘

内 山 弘

## 執筆者紹介

國 生 雅 子

内 山 弘

ロバート キャンベル

筑紫女学園大学助教授

九州大学大学院(博士課程)

九州大学講師